

ザ・チャレンジ

(大学受験編)

大学選びで最も重視すべきは、学びたいことが学べるかどうかです。しかし、学費など経済的要素も無視できません。表のように初年度納付金はかなりの金額です。不況の影響か、奨学金を利用する生徒が増加。日本学生支援機構の「学生生活調査」(2012年度)によると、奨学金利用者の割合は大学学部(昼間部)で52.5%に上ります。

奨学金には返済が必要な「貸与型」と、返済の必要がない「給付型」があり、一定以上の学業成績を修めることが受給条件です。同機構の奨学金は残念ながら貸与型。第一種(無利子)と第二種(有利子)に分かれ、前者の方が条件が厳しいです。

ところで、近年、貸与型奨学金を利用した学生がその後返済できなくなる事例が増え、社会問題になっています。貸与型の制度設計は、学生が「大学卒業後に就職し、15~20年ほど安定した収入がある。」ことが前提。例えば月8万円の奨学金は、「卒業

まで4年間で総計384万円を借り、月額約2万円を20年かけて返済する。」という仕組みです。しかし、卒業しても就職できなかつたり、十分な収入を得ることができない人が増えています。

2012年度の日本学生支援機構の奨学金利用者は約134万人、同年度末時点で約33万人が総計925億円を滞納しています。滞納者の46%は非正規雇用か無職であり、年収300万円未満が83%を占めます。

奨学金の返済が3カ月滞ると個人信用情報機関に登録され、クレジットカード発行や住宅ローンの利用ができなくなります。

機構では、延滞金の金利下げや返還期限猶予の制限年数延長など新たな救済措置を導入しましたが、根本的な解決には至っていません。貸与型奨学金は卒業後に返済が

私立大学の初年度納付金
 (平均額、2013年度。単位・円、文部科学省資料から)

		授業料	入学金	施設設備費	合計
文化系	文・教育	75万8724	25万1225	17万4224	118万4174
	法・商・経	73万1934	24万5457	14万7469	112万4861
理科系	理・工	99万7571	25万2338	16万7825	141万7734
	薬	142万8922	35万0424	29万0255	206万9602
医歯系	医	255万8609	129万6299	106万5206	492万0115
	歯	310万3598	60万8764	53万1734	424万4096
その他	家政	78万5039	26万8938	21万5163	126万9141
	芸術	111万2178	25万8431	28万6364	165万6973

必要な「借金」なのです。将来の生活設計と返済計画を考えて利用しなければなりません。(CG高等館 東進衛星予備校)

※幼児教育から各段階の進学対応まで、多様な「学び」の情報を紹介。来週は小学校受験編。

A. 将来の生活設計と返済計画を考えて



大学進学情報紙「トーションタイムズ」CG高等館 東進衛星予備校各校舎で無料配布中